

2023年度 日本結晶学会 第3回評議員会 議事概要

日時：2023年10月26日 16:30～19:00

場所：宇部文化会館第1研修室

出席者(途中入退室者含む)：五十嵐教之^a、井上 豪^a、植草秀裕^a、海野昌喜(庶務幹事)^a、大原高志^a、上村みどり^a、河野正規^a、小松一生(監査役)^a、菅原洋子^a、杉本邦久(広報幹事)^a、千田俊哉^a、千田美紀^a、藤間祥子^a、中川敦史(会長)^a、中塚晃彦(編集幹事)^a、禾 晃和(会計幹事)^a、橋爪大輔(行事幹事)^a、濱田麻希(男女共同参画幹事)、平田邦生^a、藤井孝太郎^a、姚 閃^a、山田悠介(情報幹事)、山本雅貴^a

委任状出席者^{*}：熊坂崇^a、栗栖源嗣^a、小島優子^a、坂田修身^a、関根あき子^a、南後恵理子^a、宮原郁子^a、森吉千佳子^a、山縣ゆり子^a

オブザーバー参加：青柳 忍(次期年会副会長)、梅名泰史(次期年会実行委員)、杉山和正(次期会長候補)

議長：中川敦史^a(会長)

議事録作成者：海野昌喜^a(庶務幹事)

^{*}2023年度第3回評議員会(定数30 構成員は^aで表記)：

出席 21, 委任状出席 9, 欠席 0
(五十音順、敬称略)

宇部市文化会館にて開催した。上記のとおり定足数に足る評議員の出席があったので、議長は定刻に開会を宣し、下記のとおり議事に入った。また、議事録署名人として海野昌喜評議員が選出された。

議事

報告事項

1. 幹事報告

1-1. 庶務幹事報告 (海野庶務幹事)

2023年7月10日から2023年10月11日までの会員異動状況が報告された。2023年10月11日現在の会員数は1064(個人会員1045名、賛助会員19社)である。入会者56名の入会申込書および会費滞納者のリストをパスワード付きで、ダウンロード禁止にして、Google Driveにて共有した。また、4件の協賛依頼が報告された。その際、個人情報の観点から、住所などが記入されている入会申込書は開示の必要が無く必要な情報だけに絞って提示すべきであるとの意見が出た。

1-2. 会計幹事報告 (禾会計幹事)

2023年度の予算執行状況が報告された。一般会計は例年通りの執行状況であ

り、特別会計では IUCr2023 への参加助成として 9 名を援助した旨、報告があった。

また、2024 年度の予算案について説明があった。委託業務項目の追加を検討している旨、説明があった（審議事項）。

1-3. 編集幹事報告（中塚編集幹事）

発行済みの学会誌 Vol. 65 の 3 号について報告があった。また、Vol.65 の 4 号について、12 月 15 日の発行に向けて準備が進んでいる旨の報告があった。

1-4. 行事幹事報告（橋爪行事幹事）

2024 年度の年会の計画について説明があった。また、2025 年度は AsCA を台湾と共催し、年会は行われなことが紹介された。イベント CrSJ Keynotes の報告と CrSJ Rising Stars の計画について紹介があった。また、2024 年度の対称性・群論トレーニングコースの計画について説明があった。評議員から、CrSJ Keynotes や CrSJ Rising Stars の宣伝を X（旧 Twitter）等の SNS を使って行うことで参加者が増えるのではないかと、という提言があった。

1-5. 情報幹事報告（山田情報幹事）

結晶学会 HP の更新（記事の掲載、役員の更新、リンク切れへの対応）とアクセス数の分析について報告があった。

1-6. 広報幹事報告（杉本広報幹事）

メール配信について報告があった。日本結晶学会の関連記事を IUCr News Letter に投稿している旨、報告された。また、メールの配信エラーの問題があることが紹介された。

1-7. 男女共同参画推進幹事報告（濱田男女共同参画推進幹事）

男女共同参画協会連絡会の活動報告があった。第 21 期運営委員会に Zoom で参加した旨、報告があった。また、2023 年度年会の企画について説明があった。

2. AsCA 関連（小松 AsCA 評議員）

AsCA2024 の registration がまもなく始まる旨、紹介された。また、2025 年の AsCA が台湾と日本の共催であることが説明され、日本結晶学会としては年会を開催しないため、会員に AsCA への参加を推奨することが提案された。

3. 日本学術会議関連（菅原評議員）

3-1. 日本学術会議 26 期が 10 月 1 日から始まった旨、紹介された。また、国際会議関連の分科会は継続が決定し、IUCr 分科会の新メンバーが紹介された。さらに、メルボルンで開かれた IUCr2023 の報告があった。IUCr2026, 2029 の開催地等の紹介や IUCr2032 の立候補の状況についても報告がなされた。IUCr の次期執行部として、中川会長が理事に選出されたこと、および、Commission members について報告された。

3-2. 結晶学分科会関連について、「持続可能な発展のための国際基礎科学年

(IYBSSD) 関連公開シンポジウム開催記録」の公開が紹介された。

3-3. 学術会議の動向について、第 25 期の会長のメッセージの公開と、第 26 期の発足について紹介された。日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会に関する情報、および日本学術会議の在り方について（政府方針、懸念事項など関連資料）が WEB 上で見られることが説明された。

4. 会員による次期（2025・2026 年度）評議員候補者推薦の結果について

WEB 推薦期間：2023 年 9 月 19 日（火）10：00～10 月 19 日（木）17：00

開票：2023 年 10 月 20 日（金）中川会長・禾評議員・海野庶務幹事（オンライン）

有効投票者数：127 名（前年度 112 名）

本会細則第 2 章第 5 条第 4 項に従って、3 票以上の得票者で上位 15 名である 植草秀裕（23 票）、栗栖源嗣（19 票）、橋爪大輔（15 票）、小松一生（14 票）、玉田太郎（13 票）、禾晃和（13 票）、中川敦史（12 票）、足立伸一（12 票）、上村みどり（12 票）、久保田佳基（10 票）、青柳忍（10 票）、吾郷日出夫（10 票）、河野正規（10 票）、沼本修孝（9 票）、和田啓（9 票）を会員推薦次期評議員候補者とした。次点は松村浩由（9 票）で同得票数あったが、細則に従い年少者を候補者とした。

審議事項

1. 会員異動について

入会 56 件は満場一致で認められた。

2. 協賛・共催等依頼について

協賛の依頼 4 件について、満場一致で認められた。さらに、「粉末 X 線解析講習会～粉末 X 線解析の実際～」について、主催の可否の審議がされ、満場一致で認められた。また、予算化するべきとの意見があり、行事活動費として予算に入れることが認められた。

3. 2024 年度予算について

満場一致で認められた。

4. 評議員による次期会長候補者・次期評議員候補者の推薦について

評議員推薦による次期度会長候補者・次期評議員候補者の選出のための投票が行われた。

投票方法：Google Forms を利用したオンライン投票

投開票日時：2023 年 10 月 26 日（木）

開票者：山田悠介情報幹事

4-1. 評議員推薦による次期評議員候補者：本会細則第 2 章第 5 条第 5 項に従って、評議員による推薦投票を行い、南後恵理子（11 票）、五十嵐教之（9 票）、山本雅貴（9 票）、松村浩由（7 票）、山田悠介（6 票）、原田潤（5 票）、尾瀬農之（5 票）、山下恵太郎（4 票）、門馬綱一（4 票）、平田邦生（4 票）の 10 名を、評議員推薦次期評議員候補者とした。

4-2. 会長推薦による次期評議員候補者：本会細則第 2 章第 5 条第 6 項に従って、以下

の 5 名の次期評議員候補者が会長により推薦された。佐々木園、菅原洋子、千田美紀、西堀英治、清水敏之。

5. 入会申込書の改良について

海野庶務幹事から、現行の入会申込書の簡略化について発議された。WEB 入力形式にし、押印を省略すること、「紹介者」を無くし「照会者」とすること等が議論された。WEB 入力にすることは満場一致で認められた。一方、「照会者」の位置づけなどについては幹事会で原案を作成し、次回以降の評議員会で引き続き議論することになった。

6. 学会業務の委託について

禾会計幹事から、業務委託について提案があった。① 4 月の評議員会に事務局の陪席を依頼することと、② 年会演題登録時の会員資格の確認について、事務局に依頼することの可否について議論した。①については 4 月の評議員会だけでなく幹事会（旧年度第 4 回、新年度第 1 回の幹事会）にも陪席していただくことに決定した。また、②については、すでに 2023 年度の年会でも行っていただいております、今後も必要であるという結論に至ったため、委託することが満場一致で決定した。

7. 学会誌 PDF のセキュリティー設定について

中塚編集幹事から、学会誌 PDF のセキュリティー設定について、編集委員会で検討した結果が報告された。「修飾・注釈機能（マーカー線を引く、コメント挿入など）のロックのみを解除」することで満場一致で承認された。

8. その他

海野庶務幹事から、2026 年度の年会開催地、日程などについて、現在検討中であることが紹介された。

9. 次回評議員会日程について

海野庶務幹事より、次回の評議員会は 2024 年 3 月 30 日（土）14:00～17:00 に東京大学を拠点としたハイブリッド形式で行う予定であることが告げられた。詳細は評議員にメール等で告知される。

以上